

佐藤 健司

県政報告 vol.3



平素は議員活動に対しご指導、ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。
今年度、防災対策特別委員会の副委員長に就任いたしました。
防災対策の強化はもとより、県民の皆さんの安心、安全の構築に全力で
取り組んでまいります。

原子力防災の 強化に向けて

防災対策特別委員会では、昨年度に続き地域防災計画の原子力災害対策編の見直しを進めています。放射線を測定するモニタリングポストについては、今年度、緊急時に対応する6基を含め14基が整備されることになりました。この内、設置を要望してきた大津市北部は、大津北消防署に設置されます。
また、委員会では、びわ湖への影響を平常時からモニタリングする必要性を改めて指摘しました。

虐待死を県が検証へ

今年6月に大津市で1歳7ヶ月の男の子を発熱があるにも関わらず、放置して死亡させたとして母親が逮捕された事件について、厚生産業常任委員会で県の対応を質すとともに再発防止に向けた取り組みを求めました。これを受けて県で検証作業が進められることになりました。

Q 県と大津市の連携は取られていると思うが、専門性を持った児童相談所が積極的に介入することも考えられたのではないかと。県市で適切な役割分担ができていたのか？

A 今回の事案は大津市が単独で支援し、緊急時には県が支援するという枠組みになっていた。ただ、支援の過程で児童相談所に要請はなかったと聞いている。今後、大津市と情報共有して課題を見つけていきたい。



▶大津市の衛生科学センターで稼働中のモニタリングポスト

地域活動 から

瀬田地域において湧き水を生活用水として利用していた跡を嘉田知事と視察し、街おこしに取り組み住民の皆さんへの支援を要望しました。

